

平成18年7月15日からの連続した2回の通砂について

黒部川流域では、7月1日の連携排砂から第2回連携通砂が終了した7月25日午前6時までの25日間で、1000ミリに近い雨量を記録しました。
(参考資料-1)

この間、7月1日から3日にかけて連携排砂を実施し、7月13日から15日にかけては今年の連携排砂計画で位置づけていた連携試験通砂を実施しました。

その後、平成18年7月15日～19日にかけて一回目の連携通砂を、続いて19日未明から2回目の連携通砂を実施しました。

1. 7月15日から19日の間に断続的に洪水が発生

宇奈月ダムでは、連携通砂の基準を超える2回の洪水が発生し、それぞれ、240 m³/s、84 m³/sの洪水調節を行いました。

また、出し平ダムにおいては、この間に4回、洪水流量の480 m³/sを超える出水が発生しています。(速報p4参照)

2. 出し平ダムにおいて、過去最低の濁度を記録

2回目の連携通砂時において、出し平ダム直下の濁度のピーク値がこれまでの連携排砂・通砂のピーク値の中で最低を記録しました。

(速報p14参照)

3. 連携試験通砂実施時に魚の退避場(やすらぎ水路)の効果进行调查

連携通砂時のやすらぎ水路の効果調査を4カ所で行いました。

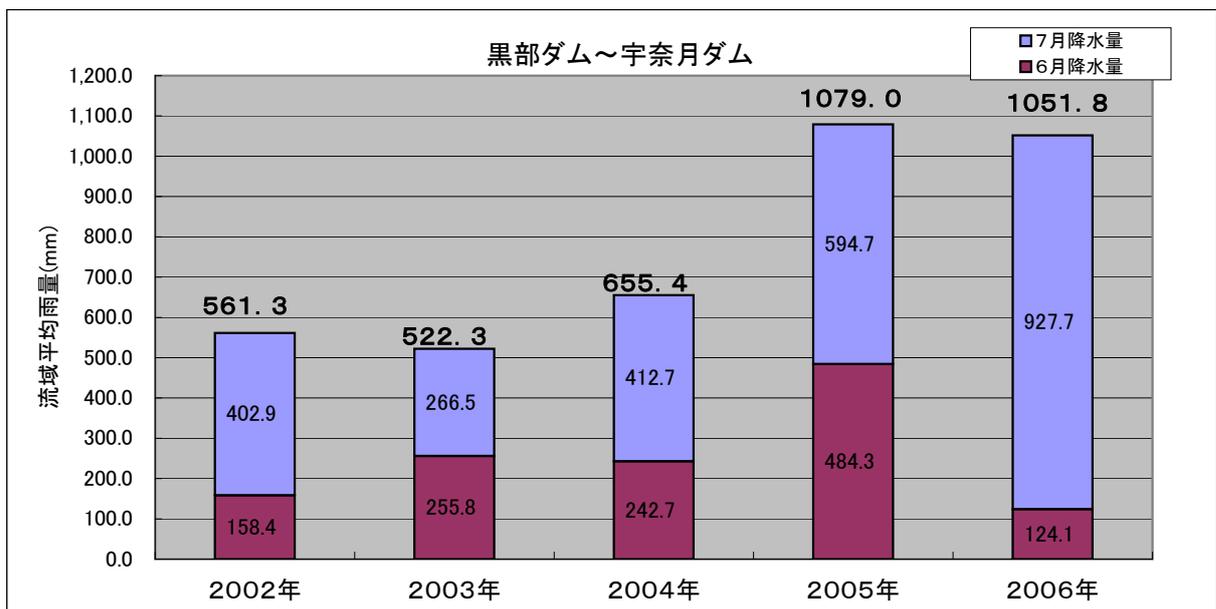
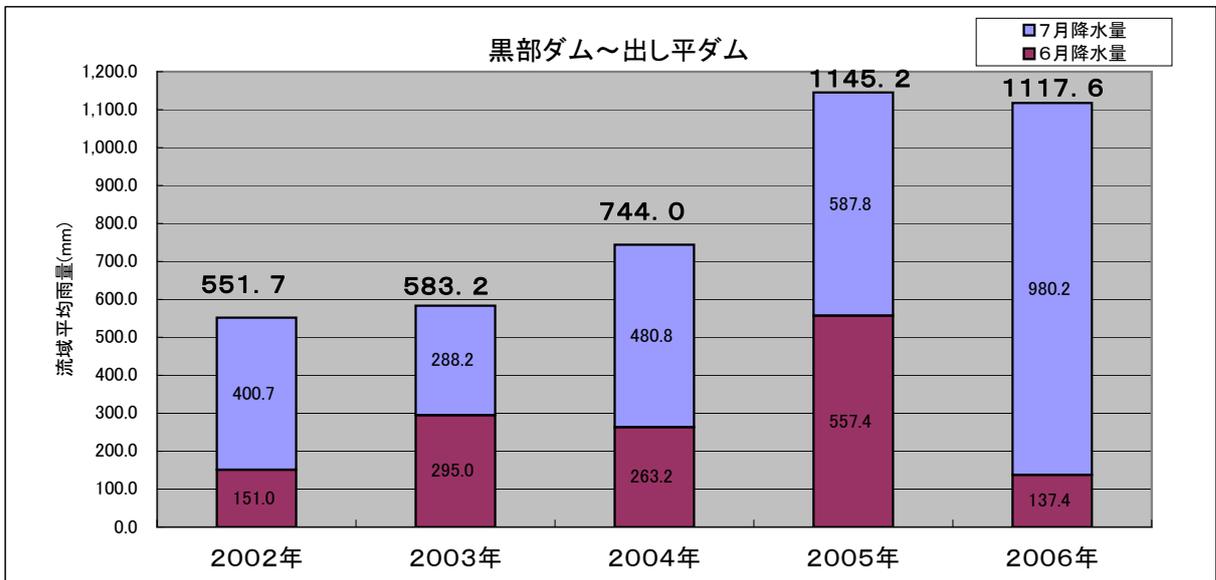
調査方法は、魚の退避場(やすらぎ水路)との本川合流点にて、投網およびタモ網にて退避してきた個体数および魚種について調査しました。採捕された主要魚種は、連携排砂時、連携試験通砂時と同様にアユとウグイでした。

アユについては、連携排砂時、連携試験通砂時および1回目の連携通砂時の3回にわたって飛騨と五郎八で水位低下中に比べて自然流下時に多くの個体が退避している状況を確認しましたが、2回目の連携通砂時には顕著な傾向は確認できませんでした。

なお、この本調査結果については、今後さらに分析したいと考えています。

【参考資料-2】

2006年7月1日～7月25日の25日間で降った雨は、
7月としては例年の2倍程度の降雨量に相当。
また、7月だけで、近年の梅雨期における総降雨量に相当。



魚の退避場(やすらぎ水路)調査結果一覧表(速報値)

(尾数)

魚の退避場 地点名	調査開始時刻	黒部川の状況		魚 種 名				水 源	
				ヤマメ	アユ	ウグイ	その他魚種		小計
浦 山	2006/6/8 10:00 ~ 2006/6/8 15:30	平 水 時		0	66	80	0	146	農業用水 (排砂・通砂時は取水停止)
	2006/7/1 13:20	連携排砂	水位低下中	0	0	140	13	153	
	2006/7/2 6:40		自然流下中	0	4	23	1	28	
	2006/7/14 7:00	連携試験通砂	水位低下中	0	0	70	5	75	
	2006/7/14 13:00		自然流下中	0	0	29	1	30	
	2006/7/17 15:00	連携通砂1	水位低下中	0	0	18	0	18	
	2006/7/18 11:00		自然流下中	0	2	19	0	21	
	2006/7/23 11:00	連携通砂2	水位低下前	0	2	22	4	28	
	2006/7/24 6:50		自然流下中	3	1	25	2	31	
出 島	2006/6/8 10:45 ~ 2006/6/8 17:00	平 水 時		0	2	0	0	2	農業用水 (排砂・通砂時は取水停止)
	2006/7/1 14:00	連携排砂	水位低下中	0	18	29	0	47	
	2006/7/2 7:00		自然流下中	0	6	2	0	8	
	2006/7/14 6:00	連携試験通砂	水位低下中	1	21	8	1	31	
	2006/7/14 14:00		自然流下中	11		14	0	25	
	2006/7/17 16:00	連携通砂1	水位低下中	0	27	3	0	30	
	2006/7/18 11:55		自然流下中	0	30	17	3	50	
	2006/7/23 15:00	連携通砂2	水位低下前	0	2	0	0	2	
	2006/7/24 7:40		自然流下中	0	33	2	0	35	
飛 驒	2006/6/8 9:45 ~ 2006/6/8 16:05	平 水 時		5	52	1	0	58	農業用水 (排砂・通砂時は取水停止)
	2006/7/1 16:20	連携排砂	水位低下中	0	21	2	0	23	
	2006/7/2 8:30		自然流下中	0	100	9	4	113	
	2006/7/14 8:00	連携試験通砂	水位低下中	0	28	0	0	28	
	2006/7/14 17:00		自然流下中	0	97	11	0	108	
	2006/7/17 17:00	連携通砂1	水位低下中	0	14	2	1	17	
	2006/7/18 12:45		自然流下中	0	179	15	2	196	
	2006/7/23 16:05	連携通砂2	水位低下前	0	119	7	3	129	
	2006/7/24 8:50		自然流下中	0	65	3	2	70	
五郎八 (H18新設)	2006/6/8 11:48 ~ 2006/6/8 15:30	平 水 時		0	0	0	0	0	湧 水 平成18年6月5日設置
	2006/7/1 15:00	連携排砂	水位低下中	0	18	9	0	27	
	2006/7/2 8:45		自然流下中	0	128	11	0	139	
	2006/7/14 14:00	連携試験通砂	水位低下中	0	3	3	2	8	
	2006/7/14 8:00		自然流下中	1	30	95	1	127	
	2006/7/17 17:40	連携通砂1	水位低下中	0	13	0	0	13	
	2006/7/18 13:55		自然流下中	0	30	8	1	39	
	2006/7/23 16:00	連携通砂2	水位低下前	0	171	1	0	172	
	2006/7/24 9:25		自然流下中	0	0	3	1	4	

*調査方法は、投網5投、10分間のたも網による採捕

*投網の使用目合は、12mm、たも網は4mm

*主な調査範囲は、各水路の本川合流部付近

*その他魚種：オオヨシノボリ、シマヨシノボリ、トウヨシノボリ、シマウキゴリ、スミウキゴリ、ウキゴリ、タカハヤ、ヌマチチブ、カジカ

やすらぎ水路内魚類調査:位置図

